



## 池田町の幹線道路計画を問う

東海環状西廻りルート、大野神戸インターチェンジが平成32年度に完成する運びとなる。岐阜、関ヶ原線は、池田町にとって企業誘致さらには住宅の招致につながり、人口増対策にとっても、最も重要な幹線となる中、西幹線道路との接続は片山部落内で、危険な状態になっている。道の駅付近への接続は出来ないか。又東幹線道路は池田高校西で、岐阜、関ヶ原線との接続が見えない。町の南北道路の岐阜、関ヶ原線との見通しはどうか。

### 町長

町においても、岐阜、関ヶ原線と、西幹線道路、東幹線道路との繋がりは軸と考えている。片山地内道路については、現状での改良と、迂回して、道の駅付近の交差点付近での改良が得意でないか、今後検討していく。又東幹線から



▲東幹線・池田高校西道路



▲ふれあい街道附近と岐阜、関ヶ原線の交差点

岐阜、関ヶ原線については、養老鉄道での高架工事が考えられ、費用と長期間の検討が必要となる。今後東西線の都市計画道路整備を進めるため準備を進めている。

## 八幡児童館の移設と、駐車場整備について

八幡児童館建設は平成20年に完成したが、校庭内の東隅にあつて、狭い校庭内では各種の学校行事やクラブ活動に支障がある。校庭外の近い場所への移転が望まれるがどうか。又職員の駐車場や父兄の駐車場が不足しているが、2点についてどの様に考えているか。

### 町長

安全面から、又補助金の面から校庭内に建設をした。県下でも校庭内での開設は73%で、目の届く所での児童館、児童クラブの教室が望ましいと思つているが、第5次総合計画の中で、移設又位置について検討したい。

職員の駐車場と父兄の駐車場は十分とは言えないので、



▲校庭内の児童館と南駐車場

現在の駐車場南側の土地について、地権者と手続きの了承を得て、できたら27年度以降購入していきたい。